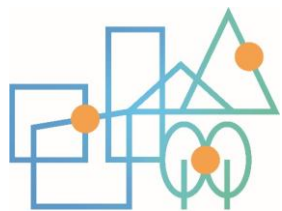


仙台市脱炭素先行地域づくり事業（住宅対象）

令和8年度事業者様向けDR説明会資料

DRに関する取組概要

1. 脱炭素先行地域づくり事業の全体概要
2. 補助制度の概要
3. DRに関する取組概要
4. DRに関する取組の課題と対応





脱炭素先行地域

1. ①「脱炭素先行地域」の概要

制度概要

- 2050年脱炭素社会の実現に向け、先進的に取り組む**モデル地域を100か所創る**国の事業
- **省エネ・再エネ設備を導入し、2030年度までに電気使用によるCO₂排出実質ゼロ**を目指す

仙台市のテーマ

109万市民の“日常”を脱炭素化 ～「働く人」「暮らす人」「訪れる人」が豊かな時間を過ごせる“新たな杜の都”～

対象地域と主な取組

定禅寺通（働く・集う）

- 業務ビルの
「脱炭素リノベーション」

泉パークタウン（暮らす）

- 住宅の
「脱炭素リノベーション」

東部沿岸（学ぶ・楽しむ）

- 観光の際の
移動手段の脱炭素化

主な参画事業者

仙台市 東北電力 東北電力 e ソライフ株式会社 NTT東日本 カメイ アイリスオーヤマ
大成建設 ダイキン工業 みやぎ生協 七十七銀行 三井住友銀行
三井住友信託銀行 定禅寺通街づくり協議会 定禅寺通エリアマネジメント 東北大学

モデルの展開イメージ

➤ 脱炭素先行地域（紫山3・4丁目）

- ・ 泉パークタウンがもつ**ブランド力（全国的な知名度）・モデル性**
- ・ **住宅のメンテナンスと併せた脱炭素化**（築10～20年が比較的多い）

【脱炭素モデル】

- **環境負荷の小さい暮らしの実現（環境性）**
- **災害時にも使える電源の確保（防災性）**
- **電気料金の削減（経済性）**
- **高断熱住宅で健康的で快適な暮らし（快適性）**

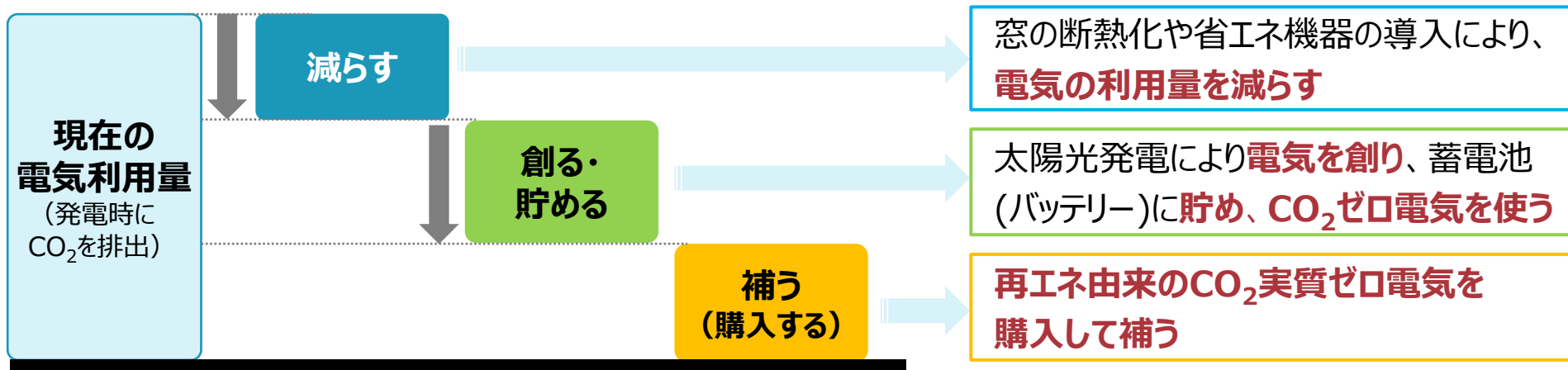


市内外に展開



1. ②取り組み全体のイメージ

➤ 電気の利用に伴うCO₂排出を、以下の方法で実質ゼロにします



住民の皆さまにご検討いただきたいこと

① 省エネ・再エネ設備（太陽光パネル・蓄電池等）の導入

・「購入」または「初期費用ゼロモデル」を選択できます

減らす
創る・貯める

補助制度を
活用できます！

② 「再エネ由来CO₂実質ゼロ電気メニュー(再エネメニュー)」への切り替え

補う

・一般的に割高ですが、市と東北電力が協力し、安価なメニューを創設しました

(東北電力の従来の再エネメニュー：通常料金+1.87円/kWh ⇒ 今回創設する再エネメニュー：通常料金+0.6円/kWh)

③ デマンドレスポンス (DR) へのご参加

・太陽光発電による電気を無駄なく使うため、東北電力が**ご家庭の設備を遠隔制御**するサービス



脱炭素先行地域

2. ①補助プランの選択肢

推奨

再エネ有効活用 (DR) プラン (おすすめプラン)

※DRへの参加と東北電力との
電気契約が必須です
※DRの制御が可能な機器を
導入する必要があります

補助対象設備等		補助率	補助上限額
太陽光パネル	必須 (設置済の場合、新規購入不要)	2 / 3	補助上限額なし
蓄電池(バッテリー)	必須 (太陽光パネルとの接続が必須)		
HEMS	必須		
エコキュート	任意 (太陽光パネルとの接続が必須)		
V2H	任意 (太陽光パネルとの接続が必須) ※2027年度より補助開始予定。他の設備と 時期を分けて申請可能		
断熱改修	任意	2 / 3	120万円/戸

太陽光・蓄電池 プラン

※DR参加なし

補助対象設備等		補助率	補助上限額
太陽光パネル	必須 (設置済の場合、新規購入不要)	2 / 3	合計250万円/戸
蓄電池(バッテリー)	必須 (太陽光パネルとの接続が必須)		
HEMS	任意		
断熱改修	任意	2 / 3	120万円/戸

太陽光 プラン

※DR参加なし

補助対象設備等		補助率	補助上限額
太陽光パネル	必須	3 / 5	120万円/戸
断熱改修	任意	2 / 3	120万円/戸

※断熱改修のみを実施する場合も補助対象となります

※補助の対象となる設備費・工事費等に対し、表に記載の補助率を適用します

2. ②補助プランの選択肢（ソーラーカーポート）

ソーラーカーポート プラン

補助対象設備等		補助率	補助上限額
ソーラーカーポート	必須	2 / 3	合計300万円/戸
蓄電池(バッテリー)	必須（太陽光パネルとの接続が必須）		
HEMS	任意		
補助対象設備等		補助率	補助上限額
ソーラーカーポート	必須	3 / 5	150万円/戸

※断熱改修のみを実施する場合も補助対象となります

※補助の対象となる設備費・工事費等に対し、表に記載の補助率を適用します

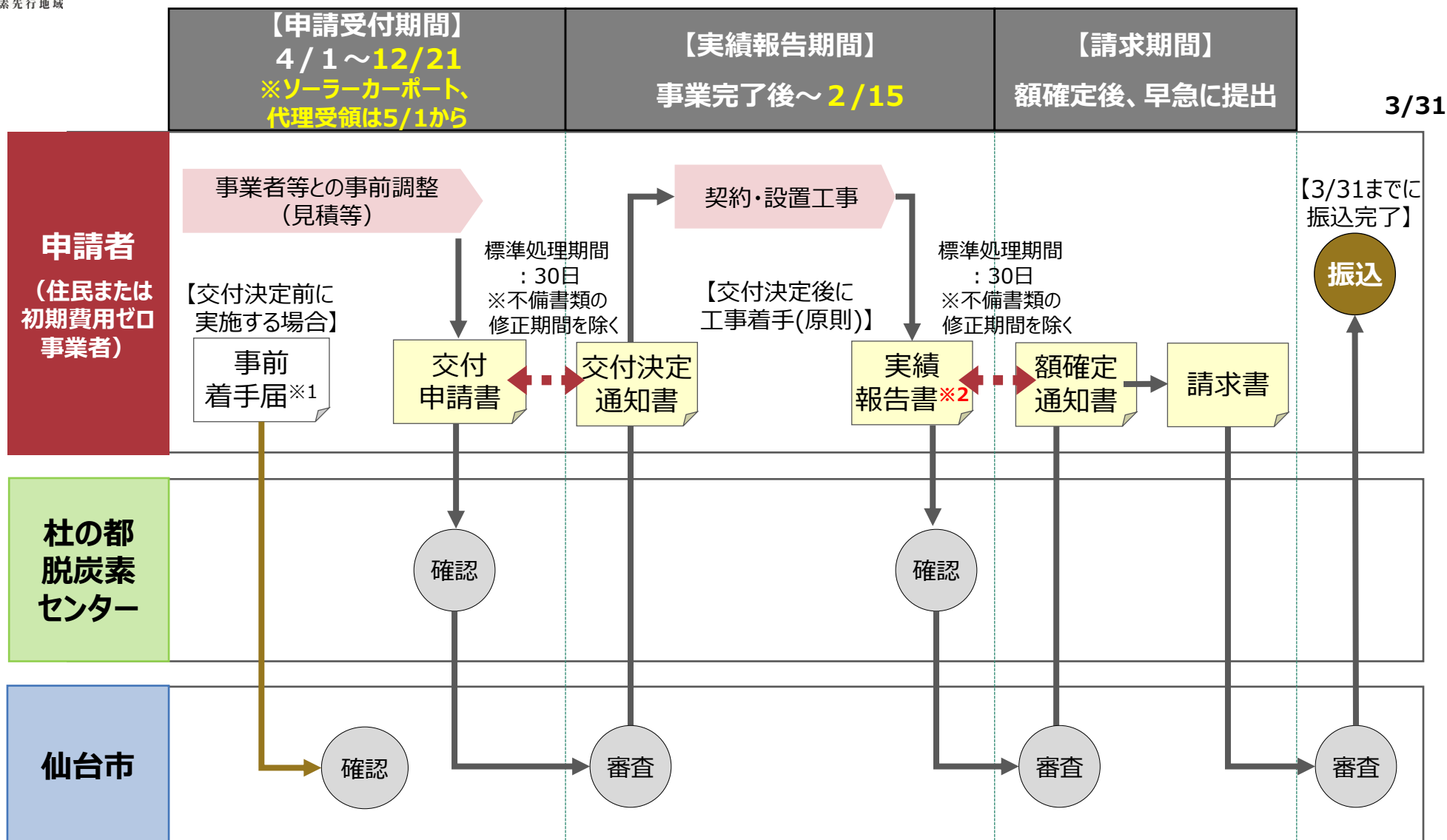
**Q：ソーラーカーポートを導入する場合、DRに参加はできるのか
またエコキュートに対する補助金はどうなるのか**

A：DRに参加可能です

エコキュートの補助については上記の補助上限額とは別に
補助率2/3、補助上限額なしです

なお、DR制御が可能な蓄電池、HEMSの導入が必要です

2. ③補助金の申請フローとスケジュール（今年度分）



(※1) 事前着手した場合は、可能な限り早急に交付申請してください

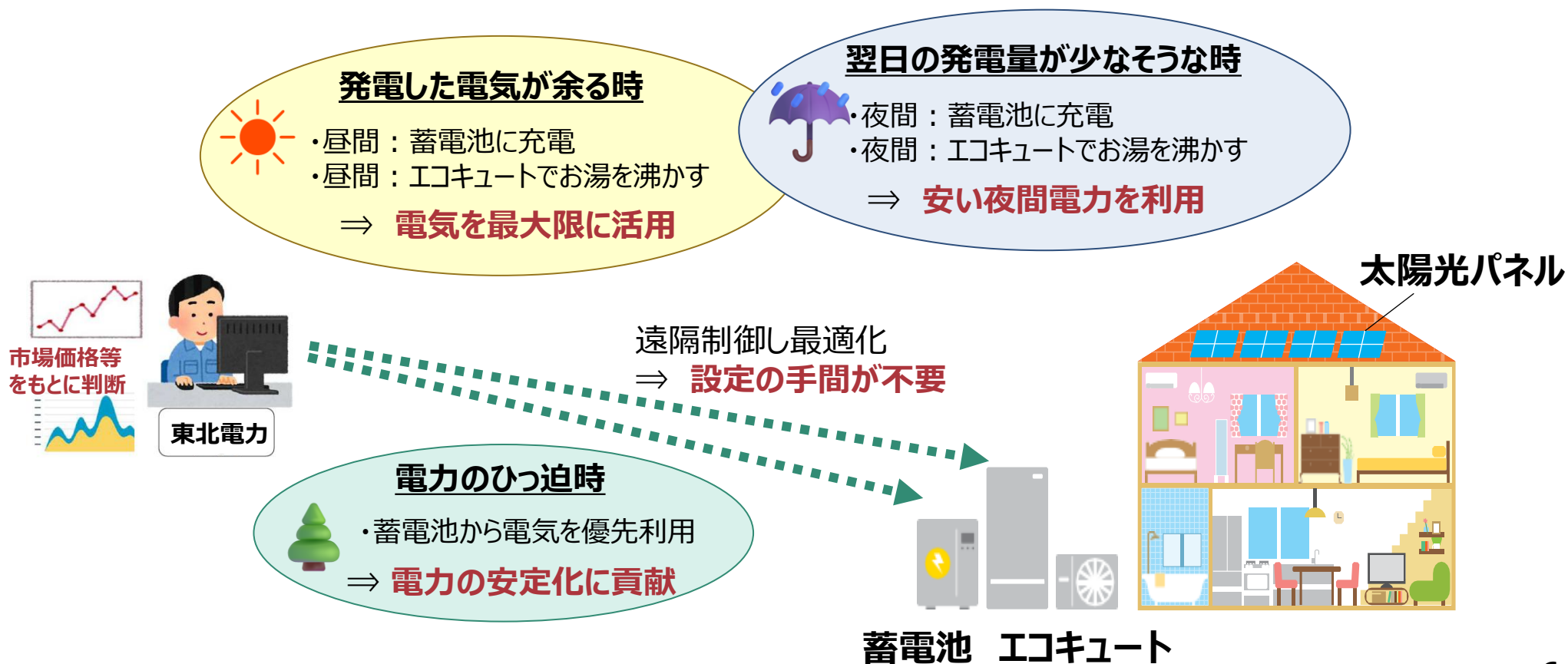
(※2) 「再エネメニュー」への申込書の提出と、**DRの参加申込の完了（該当者のみ）が必須**となります

(※3) 申請手続きを事業者にて代行依頼することも可能です

3. ①デマンドレスポンス（DR）の概要

概要

- DRとは、再エネ等の電気を効率的に活用するため、消費者側が電力の供給状況に応じて消費パターンを変化させる取組みです
- 東北電力と契約している方を対象に、
 - ・ 東北電力が、ご家庭の電気機器（蓄電池やエコキュート等）を遠隔で制御
 - ・ 普段どおりの生活で、太陽光で発電した電気の有効活用に貢献し、環境と家計にやさしい暮らしとまちづくりを実現
 - ・ 参加者には参加報酬（ポイント等）が付与





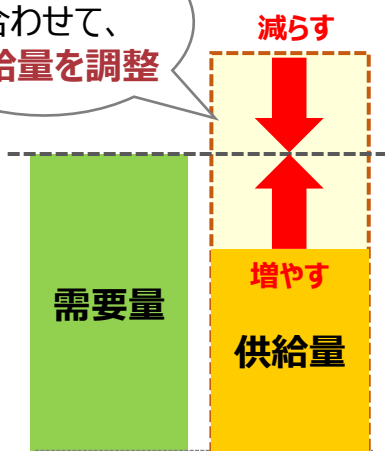
3. ②DRについて（なぜDRが必要なの？）

基本的な 考え

- 電力全体の需給バランスが崩れると、大規模な停電を起こす危険性があります
→ 「**需要量と供給量を合わせる**」ことが**重要**です
- これまでは、供給量の調整（太陽光発電の停止や火力発電量の増減）が中心でした
→ これからは、供給量に合わせて**需要量を調整**し、**再エネの最大限活用とCO₂排出量の低減を図ることが重要**です

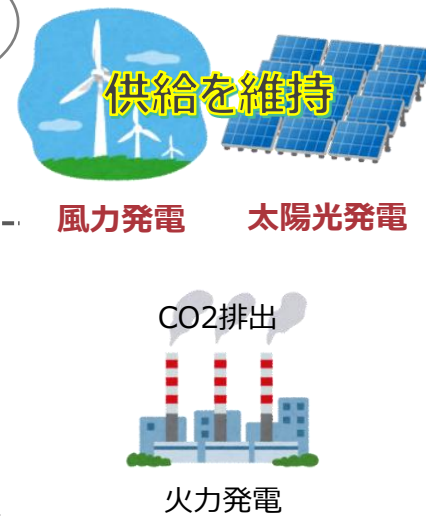
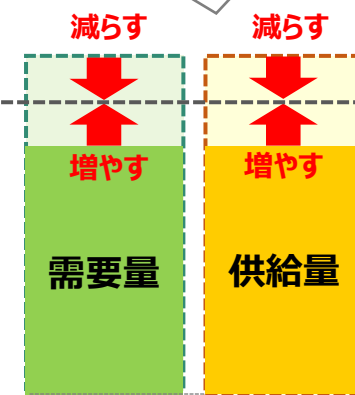
【これまで】

需要量に
合わせて、
供給量を調整



【これから】

需要量 “も” 調整し、
調整量を減らす



再生可能
エネルギーの普及

課題

- ・電気が余る⇒ 太陽光発電等を停止⇒ **再エネ活用が不十分**
- ・電気が不足⇒ 火力発電で調整 ⇒ **CO₂の排出増加**

解決

- ・ **再エネの安定稼働**
- ・ **CO₂の排出抑制**

みなさまのご協力が脱炭素社会の実現につながります

各ご家庭は、電気の利用者（需要）であると同時に太陽光で発電（供給）する側となります
⇒ DRに取り組むことで、**社会全体の電力供給の安定化と、再生可能エネルギーの普及拡大**につながります



脱炭素先行地域

3. ③DRについて（参加するメリット）

★ 電力の安定供給・脱炭素化に貢献！

需給バランスの調整により、地域電力の安定供給に貢献することができます

また、化石燃料による火力発電所の稼働の低減と再エネの最大限の活用につながり、エネルギーの脱炭素化に貢献できます



★ 太陽光で発電した電気を有効活用！

太陽光の発電量に合わせて機器をコントロールすることで、電力会社から購入する電気を削減できます。

（例）エコキュートをDR制御して太陽光を有効活用した場合・・・

⇒ 電気料金を年間約**3,000円**削減！※



★ 機器購入の際の補助金の上限なし！

脱炭素先行地域では、DRに参加いただくと、太陽光パネルや蓄電池等の補助金が上限なしで受けられます。

また、エコキュートやV2Hの導入についても補助が受けられます。

DRサービス対象機器は**東北電力ECOチャレンジ**のホームページでご確認ください。



★ 参加者には報酬を進呈！

DRに参加いただいた方には、東北電力の「よりそうeねっと」のポイントサービス「よりそうeポイント」を進呈！

たまったポイントは、ご当地商品や電子マネーなどと交換できます。

進展ポイント数などの詳細は別途お知らせいたします。



※：削減金額の算定条件は以下のとおり。

●太陽光発電出力は5.6kW，再エネ賦課金は2024年度の+3.49円/kWh，燃料調整費は0.00円/kWh。●余剰電力の買取価格は9円/kWh（卒FIT），電気料金メニューは東北電力 よりそう+スマートタイムを適用。●価格は税込み。●エコキュートを年間60回程度DR制御したと想定。●あくまでもモデルに基づく試算であり，効果を約束するものではありません。



脱炭素先行地域

3. ④DRについて（対象機器メーカー等について）

2026.9.28現在

- **DRに参加する場合、対応メーカーや型番が指定されます**ので、導入前に必ず確認してください

- 現在の対応メーカーは以下のとおりですが、今後対象メーカーを拡大していく予定です

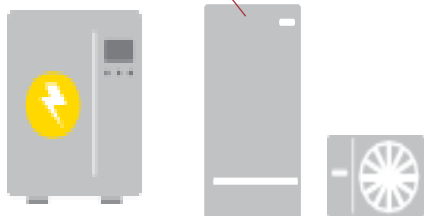
対象機器は、東北電力ecoチャレンジホームページ

(URL: <https://www.tohoku-epco.co.jp/dprivate/sl-denka/saving/dr/>) **をご確認ください**

エコキュート

【メーカー・型番指定有り】

パナソニック・
ダイキン製 **のみ**



蓄電池

【メーカー・型番指定有り】

パナソニック・
NFブロッサムテクノロジーズ
ニチコン・オムロン・
スマートソーラー・シャープ製**のみ**



太陽光パネル

【メーカー・型番指定無し】

(注) 日本で流通している大半の太陽光パネルは対応可能ですが、一部海外メーカー製で連携できない場合があります

HEMS

【メーカー・型番指定無し】

ただしパナソニック製蓄電池の制御には
同社製「AiSEG2」又は「AiSEG3」
の設置が必須

シャープ製蓄電池の制御には
同社製HEMS（クラウド連携コントローラー、
電力モニター）の設置が必須

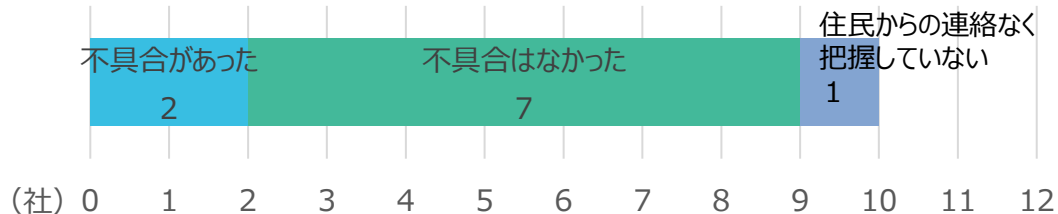
**DRプラン申請時には、「対象機器リスト」の
該当ページを添付してください**



4. DRの課題（届出済事業者への実態調査結果）

■ 回答者：10社（R6、7年度にDRプランでの設備導入に対応した届出済事業者）

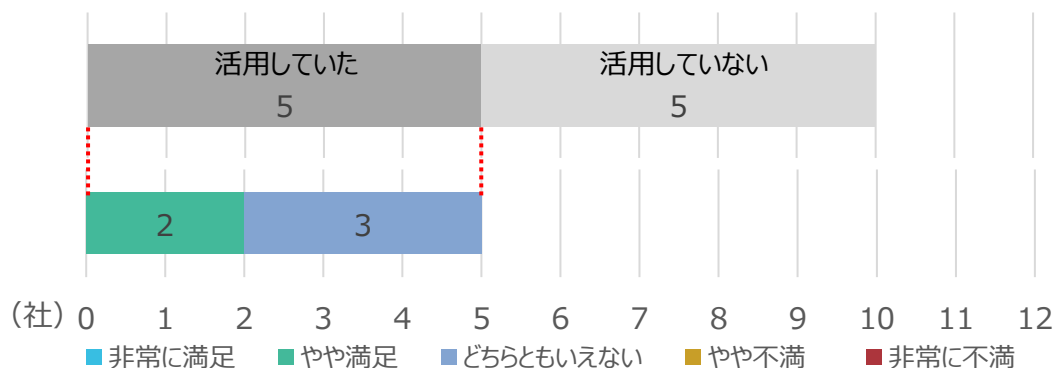
■ DRサービス開始にあたっての不具合など



○ 不具合状況と対応内容

- ・ルーターとHEMS間での通信エラー
⇒施工事業者が現調し、機器の再起動により解決
- ・HEMSの画面に蓄電池放電量が表示されない
⇒施工事業者が現調し、HEMS側でルーター（非メーカー推奨品）を再検知し解決

■ DRサービス申込手続きチェックリストの活用状況及び満足度



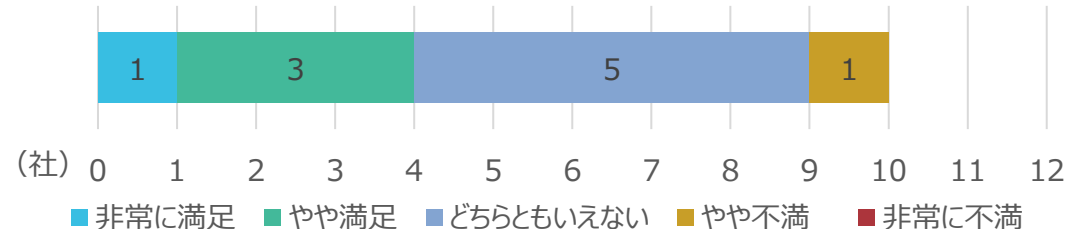
○ 主な意見

【どちらとも言えない】

・一目見ただけでは何をすれば良いか分かりにくい。東北電力やメーカーのマニュアルの中で、どこを見れば手続きを進められるかが分からなかったため、改善してほしい。

・現状のチェックリストだけでは手続きをスムーズに進めることが難しく、販売店によるサポートが必要となる場面が多かった（住民側作業については、詳しくしたほうが良い）。

■ DRサービスの導入から運用を通じた総合的な満足度



○ 主な意見

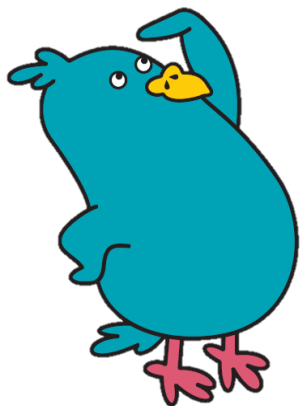
・申込のフォローをどこまで事業者がすべきかが不透明

・実績報告書に添付が必要なスクショ画面について、チェックリストやecoチャレンジ申込マニュアルにも書いておらず撮り忘れてしまったので、それについてカバーしてほしい。



4. DRの課題への対応

■ 「デマンドレスポンスサービス申込手続きチェックリスト」を改定しました！



住民さまにて必要な作業・留意事項を
チェックリスト様式でまとめているので
対応時に活用してください。

チェックリスト掲載先
： 仙台市脱炭素先行地域補助金情報サイト

<https://sendai-zeroarbon.jp/>

【脱炭素先行地域 補助金交付申請をするお客さま向け】
デマンドレスポンスサービス申込 手続きチェックリスト

従前

1. デマンドレスポンスサービス申込まへの確認

- ☐ お持ちの機器は、デマンドレスポンスサービスでの制御対象の型式である。
- ☐ 東北電力との電力契約があり、制御する機器は、契約をしている住所に設置されている。

留意事項 申し込みができる契約は1件のみです。複数契約からのお申込みはできません。

- ☐ デマンドレスポンスサービス対象の料金メニューでの契約が済んでいる。
- ☐ 東北電力「よりそうeねっと」の会員登録が済んでいる。



2. 蓄電池でのデマンドレスポンス申込準備

- ☐ メーカー毎に必要なサービスへの加入が済んでいる。

留意事項 メーカー別に加入が必要なサービスは、裏面または「東北電力ecoチャレンジ」特設ページにある対象機器一覧からご確認ください。

（オプション：エコキュートを申込の場合）エコキュートでのデマンドレスポンス申込準備

＜機器設置まえ＞

- ☐ 東北電力「ecoチャレンジアプリ」のダウンロードとログインが完了している。
- ☐ パナソニック「クラブパナソニック」の会員登録が済んでいる。
- ☐ パナソニック「スマホでおふるアプリ」のダウンロードが済んでいる。

＜機器設置のあと＞

- ☐ パナソニック「スマホでおふるアプリ」から、エコキュートの機器登録・インターネット接続が完了している。



3. 東北電力「よりそうeねっと」からのデマンドレスポンスサービス申込

- ☐ 東北電力「よりそうeねっと」の「東北電力機器制御ecoチャレンジ」特設ページへアクセスし、サービス内容・注意事項を確認している。
- ☐ 申込に必要な機器情報・契約情報が確認できている。

留意事項 メーカー別の申込に必要な情報は、「東北電力ecoチャレンジ」特設ページにある申込方法マニュアルからご確認ください。

- ☐ 申込には、制御する機器が設置されている住所の電力契約情報を入力をしている。
- ☐ （エコキュートを申込の場合のみ）機器登録のURLにアクセスし、制御許可登録を完了している。

以上で手続きは完了です。ご対応ありがとうございました！